

きせつ 季節のいきもの

これでもセミの仲間

カメムシ目ハゴロモ科 チュウゴクアミガサハゴロモ *Ricania shantungensis*

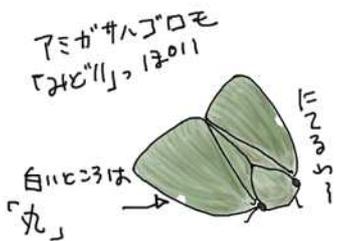
日本での初記録 2017年 大阪
現在は東京, 神奈川, 埼玉でも
頭から翅の先まで 10~13 mm

センター周辺では2023年10月に初めて確認しました。
在来のアミガサハゴロモにそっくりです。
もしかしたらあなたのすぐそばにも!?

ハゴロモ科はセミに近い仲間です。よく蛾などにもまちがわれますが、顔を見るとセミに似ていて、セミと同じように針のような口で木の汁を吸います。小さいけれど!

はねたー
木の汁 あうぞ〜

セミの顔にそっくり!



木に産みつけられた卵。ろう物質がつけられています。かくしているようですが、よく目立ちます。

中国が原産の外来種の昆虫です。在来のアミガサハゴロモとよく似ているため見逃されていた可能性
があります。センターの周りでは、トウネズミモチ、クスノキなどいろいろな植物に産卵をしています。
冬の間は産卵痕が見つかるかもしれません。もし見つけても他の場所に移動させないでね! (R.Y)

*タケオオツクツク...2016年に川口市ではじめて確認された外来種のセミ

参考文献

野澤雅美・植村雄一・宮崎豊 (2023) 「埼玉県におけるアミガサハゴロモに酷似した外来種の記録チュウゴクアミガサハゴロモ (カメムシ目)」。埼玉昆虫談話会 (190)

新曽中学校生物育成研究部 × 彩湖自然学習センター 共同展示

「外来種とはなにか？」

特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」の調査結果を昆虫標本とともに展示発表します。

期日：12月14日(土)～1月26日(日)開催予定 場所：彩湖自然学習センター

こうざあんない 講座案内(1月～2月)

みなさん
こうざにきてね!



カマリン

1月12日(日)「彩湖周辺の野鳥観察」【市民大学講座】 雨天実施

野鳥観察シリーズです。寒い冬は野鳥観察にはもってこいの季節。

猛禽類もうきんるいやカモ、カイツブリの仲間などを観察しに来ませんか。(バス利用予定)

対象：誰でも(小学3年生以下は保護者同伴)定員20名

時間：10:00～12:00 参加費：100円(教材費・保険代)

持ち物：双眼鏡(貸出可)、防寒着

申込受付：12月12日(木)から(電話のみ)



1月18日(土)「星空観察会：冬の星空」【市民大学講座】 雨天中止

センターの屋上から星空観察を行います。

対象：誰でも(小学生以下は保護者同伴)定員20名

時間：17:30～19:30 参加費：100円(教材費・保険代)

持ち物：防寒着 申込受付：12月18日(水)から(電話のみ)



1月25日(土)「野鳥を見よう」 雨天中止

野鳥を中心に、その時見られる生き物を観察します。

対象：誰でも(中学生以上) 定員：10名

時間：9:00～11:00 参加費：100円(教材費・保険代)

持ち物：筆記用具 申込受付：12月25日(水)から(電話のみ)



2月2日(日)「ネイチャークラフト」 雨天実施

木の実や枝など自然の材料でかわいい飾り物を作ってステキな思い出も作りましょう。

対象：誰でも(小学生以下は保護者同伴)定員20名

時間：10:00～12:00 参加費：300円(教材費・保険代)

持ち物：軍手、作品を持ち帰る袋

申込受付：1月1日(水)から7日(火)まで(抽選)

申込方法：電子メール、電話、FAXのいずれかで上記申込期間内にお申込ください。電子メール、FAXは講座名、参加人数、氏名(ふりがな)、住所、年代、電話番号を記入してセンター宛に送信してください。抽選結果は、申込終了後一週間以内に原則電子メールでご連絡します。

メールアドレス：kyo-saiko@city.toda.saitama.jp FAX：048-422-9993



申込方法：電話にてお申込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。

なお、お申込みは、原則として各講座の1か月前の10時から受け付けています。

問い合わせ・受付時間：048-422-9991 10:00～16:30

詳しくは彩湖自然学習センターホームページをご覧ください。

(URL:<https://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)



年末年始休館日のお知らせ 12月29日(日)～1月4日(土)